

平成18年10月10日
原子力安全対策課
(18-53)
<21時資料配付>

北朝鮮核実験に係る環境モニタリング調査状況について

県は、北朝鮮核実験に関する一連の報道および国の放射能対策連絡会議代表幹事会の申合せを踏まえ、昨日より環境モニタリングの強化を実施しているが、これまでのモニタリングの測定結果は下記のとおりであり、空間放射線量率等に有意な変化はなく、異常は認められていない。

記

1 連続空間放射線量率の測定結果（本日20時時点）

県内の既設の固定観測局80地点における空間放射線量率の測定の結果、平常値の範囲内で異常は認められていない。

また、昨日設置した可搬型モニタリングポスト（3地点）および県原子力環境監視センター福井分析管理室（福井市原目町）のモニタリングポストの空間放射線量率の測定結果についても、異常は認められていない。

2 環境放射能調査の結果

県原子力環境監視センター福井分析管理室（福井市原目町）における大気浮遊じんのサンプリング調査（9日15時～10日09時に試料採取）の結果は以下のとおり。なお、降下物については、昨日以降、降雨がないため測定していない。

①大気浮遊じん（粒子状物質）

放射性ヨウ素（I-131）およびその他の人工放射性核種は検出限界未満であり、異常は認められていない。

②大気中ヨウ素

放射性ヨウ素（I-131）については検出限界未満であり、異常は認められていない。

※ 下線部は18:00に記者発表した内容からの変更点である。

問い合わせ先(担当：三木) 内線2354・直通0776(20)0314
--

別紙：北朝鮮の核実験に伴う環境モニタリング結果（10月10日20:00時点）

(1)連続空間放射線量率測定

(a)既設の固定観測局（80地点）

測定期間	測定結果
10/10 15:00 ～ 10/10 20:00	平常時の変動範囲内。異常なし

(b)可搬型モニタリングポスト（仮設3地点）

①県坂井合同庁舎（坂井市）

測定期間	測定結果
10/10 15:00 ～ 10/10 20:00	42～43nGy/hの範囲内。異常なし

②県奥越合同庁舎（大野市）

測定期間	測定結果
10/10 15:00 ～ 10/10 20:00	58～59nGy/hの範囲内。異常なし

③県南越合同庁舎（越前市）

測定期間	測定結果
10/10 15:00 ～ 10/10 20:00	52～54nGy/hの範囲内。異常なし

(c)その他のモニタリングポスト（原子力環境監視センター：福井市）

測定期間	測定結果
10/10 15:00 ～ 10/10 20:00	44～45nGy/hの範囲内。異常なし

(2)原子力環境監視センター福井分析管理室（福井市）における放射能濃度

①大気浮遊じん（粒子状物質）

採取期間	¹³¹ I濃度 (mBq/m ³)	その他人工核種別放射能濃度 (mBq/m ³)
10/9 15:00 ～ 10/10 09:00	ND	ND

※ろ紙を使用し、粒子状物質を捕集する。

②大気中ヨウ素

採取期間	¹³¹ I濃度 (mBq/m ³)
10/9 15:00 ～ 10/10 09:00	ND

※活性炭カートリッジを使用し、粒子状・気体状物質を捕集する。

③降下物

採取期間	測定結果
	(降雨なし)

(注)NDは検出限界未満 (Not Detect) の意味である。